治療費と生活費をサポートする制度

チェック1 公的制度

国の支援制度を理解して、大きな病気に備えましょう！

高額療養費制度	月に一定額以上の医療費が数ヵ月後に**返金**される制度 例：年収600万円の45歳Aさんの場合、月額約8万を超えた分の医療費が返金されます。(令和3年度現在)
限度額適用認定	上記の金額を後からの返金ではなく最初から払わずに済む制度。利用には健保や市区町村への**事前申請**が必要です(注)。 注：2021年の10月よりマイナンバーカード健康保険証利用者は事前申請不要（ただし対応済みの医療機関、薬局に限ります）。
傷病手当金*	病気やけがで働けない場合、会社員や公務員に最長１年６ヵ月、給料などの約 2/3 が支給される制度

＊国民健康保険の加入者は対象外です。

お役立ち 一言 コラム

便利なウェブサービス

NPO法人がんと暮らしを考える会が、がん治療時に患者や家族が利用できる「公的な支援制度」や「民間の支援サービス」を簡単に検索できる「がん制度ドック」を提供しています。

がん制度ドック 検索



チェック2 企業の制度

健康保険組合	組合によっては、高額療養費制度や傷病手当金により充実した保障(付加給付)を提供している場合も。ホームページで確認しておきましょう。
就業規則	有給休暇、病気休暇、病気休職制度など、企業によって独自のしくみが存在します。今から「就業規則」を見て、制度を把握しておきましょう。



おかねの準備も定期的にチェック

チェック3 貯蓄の状況は？

いざという時の備え(貯蓄)はどのくらいありますか？

最低限必要な生活費の把握

まずは、支出全体から住宅ローンや学費などを除き、それ以外の支出からご家族の生活に本当に必要な最低限の金額を割り出してみましょう。

生活費　住宅ローン　学費　その他

現在の貯蓄の把握

最低限必要な生活費の６ヵ月分ほどあると安心と言われますが、まずは何ヵ月分あるか、あらかじめ知っておくことが、いざというときの対策をスムーズに決められます。

1ヵ月分　2ヵ月分

私の場合、妻がすぐに住宅ローンの返済計画について銀行に相談する段取りをして、子どもの学費の奨学金も探してくれました。家計をお互い理解していてすぐに行動できたことが、大きく役立ちました。



がん経験者Cさん

チェック4 生命保険を再確認

がん保険や医療保険に入っている人も多いでしょう。**医療は確実に進歩**しています。昔入った保険が、現在の一般的な治療に合わないことがあるので、定期的（例えば５年に１回程度）に見直しましょう！

ポイント❶ がん診断給付金がついているか？

診断時点で50～200万円程度の一時金が支払われる保障。治療開始にあたり当面の生活費や必要経費などに自由に使用できる一時金は心強い保障です。

ポイント❷ 通院給付金がついているか？

最近のがん治療は入院しないことが増えています。しかし昔の保険だと、通院の治療だけでは、保険金が請求できないものもあります。

ポイント❸ 上皮内新生物が対象か？

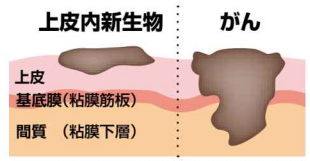
皮膚や粘膜の表面(上皮内)にとどまっているものを「上皮内新生物」といい、がん(悪性新生物)とは区別されます。例えば子宮頸がんの前がん病変など、保険の対象になることもあります。判断基準や保障内容などは保険会社により異なるためご確認を。

ご本人や家族の状況によっては、保険に入らないという選択肢も、もちろんあります。ただ、がんになってから保険に入ろうとすると、保険商品が限られたり、保険料が高くなったりするため事前の検討が必要です。



ファイナンシャルプランナーから一言

上皮内新生物とがんの違い



( )は大腸がんの場合

©2021 一般社団法人がんと働く応援団, All rights reserved.